

OKM REPORT 2024

株式会社オーケーエム 株主通信

滋賀の企業だからできる、地球のことを考えた動き方がある。

オーケーエムだからできる、持続可能な社会に向けた活動がある。

私たちは、滋賀から世界へ様々な貢献ができるよう実践してまいります。

TOP MESSAGE

“成長と安定化を目指して”



代表取締役社長
奥村 晋一

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに2024年3月期の事業報告と決算状況をご報告申し上げます。

2024年3月期の連結業績について

2024年3月期は、連結業績は売上高9,484百万円、営業利益667百万円（営業利益率7.0%）となりました。売上高については、前年同期比3.5%増と過去最高を達成したものの、上期に

実施した一時的な生産調整や、船舶排ガス用バルブで海外の競合他社からの価格攻勢が継続したことなどにより、計画比では5.2%の未達となりました。営業利益については、販売価格の改定などが寄与した一方、原材料価格やエネルギーコストの高止まりなどによる売上原価率の上昇、販売費及び一般管理費の増加などにより、前年同期比18.9%減となりました。

2025年3月期の業績予想と

第1次中期経営計画の見直しについて

2025年3月期の業績予想につきましては、売上高、利益ともに前年を上回る水準で推移すると予想しております。しかしながら、市況の状況などを総合的に考慮し、第1次中期経営計画（第1次中計）の最終年度となる2025年3月期の目標を下記のとおり修正しました。

業績予想が当初目標を下回る主な要因は、海外の競合他社からの価格攻勢と、原材料価格の高止まりなどによる売上原価率の上昇です。これらの市場環境の変化に対して、当社は迅速に対応する施策を講じてまいりましたが、想定以上の影響を受ける形となりました。第1次中計の進捗状況を真摯に受け止め、より一層の成長と実効性を兼ね備えた第2次中計の策定に着手してまいります。なお、配当金につきましては、当社の配当方針に基づき、1株あたり40円（配当性向32.3%）としております。持続的な成長と収益の安定化を実現するために全力を尽くしてまいりますので、株主の皆様には、引き続きご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

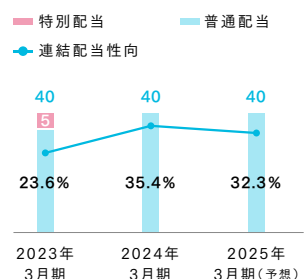
● 第1次中期経営計画の見直しについて

(百万円、%)	2023/3期 実績	2024/3期 実績	2025/3期当初目標 (2022年策定)
連結売上高	9,164	9,484	12,400
営業利益	823	667	1,070
営業利益率	9.0%	7.0%	8.6%
ROE	8.7%	5.4%	7.2%
配当性向	23.6%	35.4%	30%を目標



2025/3期 業績予想	前年同期比
10,150	7.0%
785	17.5%
7.7%	+ 0.7pt
5.7%	+ 0.3pt
30%を目標	—

● 配当金・配当性向の推移



Management Strategy

本格的な脱炭素化の動きは、海運業界の環境規制も加速させています。

そこで成長戦略として、脱炭素化に向けた成長市場に対応する

新商品を開発し、その販売体制の確立に努めます。

併せて既存の商品力の強化に取り組むと同時に、ガバナンス向上など企業風土の変革も積極的に推進し、社員満足度の向上を目指します。

基本経営戦略

第1次中期経営計画方針

脱炭素化に向けたクリーンエネルギー市場を含む成長市場に対応できる新商品開発と販売体制を確立する

戦略 I

成長市場に対応できる
新商品開発と
販売体制を確立する

【施策】アンモニア用バルブの製品開発や、液化水素用バルブの研究開発などを推進

戦略 II

既存の商品力を
強化する

【施策】多品種・小ロットを前提とするカスタマイズ製品の標準化と生産工程の効率化

戦略 III

企業風土を変革し、
サステナブルに
成長・発展する

【施策】企業運営の健全性や透明性を向上させ、持続可能な社会をめぐる課題に対応

戦略 IV

社員満足度を
向上させる

【施策】人材育成における社内制度の充実化に取り組み、ワーク・ライフ・バランスを推進

社長方針

● 2025年3月期の重点テーマ

2025年3月期は、
中期経営計画策定時の目標を見直すという
厳しい1年になる見込みです。

この状況を成長機会として捉えることで、
グループ一丸となって第2次中期経営計画に
つながる1年間へと変えてまいります。

1

収益性の強化

収益性の低下に歯止めを
かけて、高付加価値サービ
ス創出などの施策を実行

2

全体最適の徹底

自社都合・自部署都合の思
考から脱却し、全体最適を
徹底した組織づくりを推進

3

戦略的な人事施策の実行

経営戦略と合致した人事戦
略を実行し、社員が能力を
発揮しやすい環境を構築

Enhancing Corporate Value

企業価値向上

2024年3月期におけるROEは、
当社想定 of 資本コストを下回ったと認識しています。

そこで右に挙げた3つの施策を着実に実行し、
資本コストを上回る資本収益性を達成することで
持続的な成長と中長期的な
企業価値向上を実現していきます。

1

収益性の強化

安定的にROE
8%以上

2

株主還元強化

配当性向
30%を目途

3

IR活動強化

資本コストを
低減

資本コストを上回る資本収益性の達成

持続的な成長と中長期的な企業価値向上

ACTION

持続可能な社会の実現のため、さまざまな事業活動を通じて地球環境の保全と世界の持続的な発展に貢献します。

オーケーエムグループは、長年にわたり事業を通じて環境や人に優しいものづくりを推進してきました。このサステナビリティの取り組みを計画的かつ効率的に進めるため、マテリアリティ(重要課題)を特定しました。

3つのマテリアリティ



地球環境保全への取り組み

事業活動を通じ、資源の効率的な活用を推進し、地球環境を保全することにより持続可能な社会の実現に貢献します。



グローバル社会への貢献

独創的な技術の開発を追求し、インフラ整備を通じて、地域社会を含めたグローバル社会の持続的な成長に貢献します。



社員満足度の向上

社員の多様性を尊重し、真に豊かなこころを持った社員の育成に努めます。

ESGへの取り組み

環境 -Environment-



気候変動への対応

- 脱炭素社会向けバルブの開発・販売
- 低炭素社会向けバルブの販売展開
- CO2排出量の削減への取り組み

大気汚染の防止

- 環境規制に対応した製品の開発・販売

廃棄物の管理・削減

- 廃棄物の適正管理、資源の有効活用

社会 -Social-



労働安全衛生

- 安全衛生管理への取り組み

ダイバーシティ

- 多様な人材が活躍できる職場環境整備

人材育成

- 社員教育制度の充実、人事考課制度の見直し

地域貢献

- 地域貢献活動への参加

ガバナンス -Governance-



コーポレートガバナンスの充実

- ガバナンス強化の取り組み
- 適切な情報開示と透明性の確保

社会規範・倫理の遵守と意識向上

- コンプライアンス委員会・研修の実施

ステークホルダーとの対話と協働

- 定期的なステークホルダーとの対話
- サプライチェーンマネジメントの体制整備

製品品質・製品安全

- 生産性・品質向上及びクレーム減少への取り組み

企業認定取得



- 健康経営優良法人2024



- 地域未来牽引企業



- はばたく中小企業・小規模事業者300社



- くるみん認定



- ワーク・ライフ・バランス推進企業



- 女性活躍推進企業

「第8回大学生対抗IRプレゼンコンテスト」に協賛企業として参加

学生の金融リテラシー向上へ、次世代教育を支援

2024年2月16日(金)、当社は「第8回大学生対抗IRプレゼンコンテスト」に協賛企業として参加しました。このイベントは、大学の投資サークルの学生たちが上場企業の概要や成長の魅力に



愛知工業大学のプレゼンテーションの様子

ついて調査し、独自の分析を基に説明資料を作成してIRプレゼンテーションを行うイベントです。学生投資連合USICが主催し、日本取引所グループ、日本証券アナリスト協会、日本IR協議会、日本証券業協会が後援しています。審査員が投資家の目線で評価を行い、優秀なチームを表彰します。

企業と大学のチームを決定する抽選会が昨年10月に開催され、当社のプレゼンを担当いただくことになった愛知工業大学投資サークルの皆様には、複数回のオンライン打合せを通じて活動をサポートしてきました。本大会には13大学14チームが参加。愛知工業大学のプレゼンテーションは入賞こそ逃しましたが、事業説明、現状分析、成長戦略など、わかりやすく魅力的な内容でした。今回のコンテストで得た経験を今後のIR活動に活かし、次世代教育の支援を積極的に進めてまいります。

創業以来初となるYouTubeショート動画を公開

タイパを重視する若年層に向けた新たな試みを開始

2024年4月より、初のYouTubeショート動画の公開を開始しました。当社は120年以上の歴史を持つ企業ですが一般の認知度はまだまだ高くありません。2020年末に東証二部(現スタンダード市場)に上場して以来、当社のことをより多くの方に知っていただきたいと考え、社内外でのブランディング活動を強化しています。

今回の動画シリーズは、特にタイムパフォーマンス(タイパ)を重視する若年層に向けた新たな試みです。動画では、当社が2022年の創業120周年・設立60周年記念事業とサステナビリティの

取り組みの一環として作ったキャラクター「バタロー」が、バルブに関するさまざまな質問に答えていきます。順次配信される動画の第1話は「バルブってなに?」、第2話は「バルブっていつからあるの?」、第3話は「バルブにはどんな種類があるの?前編」です。

今後当社では、こうしたショート動画を通じて、視聴者にバルブに関する基礎知識をわかりやすく提供するとともに、オーケーエムのブランド認知度も高め、その役割や魅力を伝えていきます。

第1話「バルブってなに?」より



オーケーエム
公式YouTubeチャンネル

https://www.youtube.com/@okm_6229

PURPOSE

いい流れをつくる。

目に見えるもの、見えないもの。

私たちは、あらゆる流体をつないでいる。

社会の課題を見つけ環境を考え、

働きやすく暮らしやすい世の中へ導く。

私たちは信じている。

独創的な技術で、いい流れをつくる。

社是

1973年に制定した社是。

三方よしの考え方は、
会社設立当初より受け継がれています。

一、独創的な技術

二、最高の品質 最低の資源消費

三、余裕ある生活と豊かな心

四、地域社会に貢献する

CORPORATE DATA

社名	株式会社オーケーエム
創業	1902年1月
設立	1962年5月31日
資本金	1,180,632,655円
従業員数	連結:345名 単体:252名 (2024年3月末時点)
本店所在地	滋賀県野洲市市三宅446-1
URL	https://www.okm-net.jp
株式市場	東京証券取引所スタンダード市場 (証券コード:6229)

